

集いの順序 (Order of Worship)

2024年4月21日

静まりの祈り (Silent Prayer)

みことばと祈る(Praying with the Word)詩編 125 : 1~5(Psalm)

賛美 (Song of Prayer) 聖歌 489 (472) (Hymn)

みことばに聴く マルコ 4 : 35~5 : 1(Mark)

「向こう岸に」 Moving the other side

祈りと聖餐 (The Lord's Table)

讃美と捧げ (Song and Offering) 547 番 (Hymn)

捧げ祈る (Offering and Prayer)

讃美 (Song of Prayer) 聖歌 480 番 (467) (Hymn)

終禱 (Closing Prayer)

お知らせ(Information)

- *引き続き換気、空気清浄、消毒、マスク（状況にそい）の配慮を願います。
- *書初めのコメントを予定する方は戸村まで申し出てください。礼拝後数名の方たちに分かち合っていたいただきたいと思います。
- *先週礼拝後に皆さんと会堂のメンテの意見交換をした。その結果、とりあえず屋上と4階テラスの防水処置、看板の撤去を確認しました。その他、正面看板のメンテナンス及び錆部分の手当も会堂の顔として必要と思われまます。
- *4月15日朝10時より12時30分までZOOMで伝道者会実施。最初の学びに続き、春季合同礼拝（掲示参照）、日立キャンプ（掲示参照）、学院、全伝研（掲示参照）、等で意見交換を行った。諸教会を覚え祈りをもって会を閉じた。
- *4月15日午後階上看板の見積りのため業者が再度会堂に来ました。

先週のみことばからの風の便り（マルコ第4章26~25節）

主イエスのたとえが続き、神の国は、と語ります。当時の支配者ローマ帝国でなくイスラエル国家でもありません。神の国についてです。世のいかなる国にも優る、唯一の真の国です。主が人々を愛し、救い、神の民をご支配する国、その始まり教会についてです。神の国は人が種を蒔くようなもの。民を巻き込み前進します。主がいっしょに進もうと人々を招く事業です。種を蒔いた者が眠る間も育ちます。それを人は知りません。信仰を人が推し量れません。また、からし種のように微細なものですが、地に蒔かれると生長して大きな枝を張り、鳥が巣を作れるほどになります。神の国にははかり知れないちからがあります。

祈り

- *病の方、医療的ケアにある方、後継者不足に直面し礼拝を続ける諸教会の為。戦禍の地に平和が来ますように。主が世に来られた恵みが世界に浸透しますように。闇に光が放たれた真実がキリスト者を通し拡大してゆきますように、